資料２

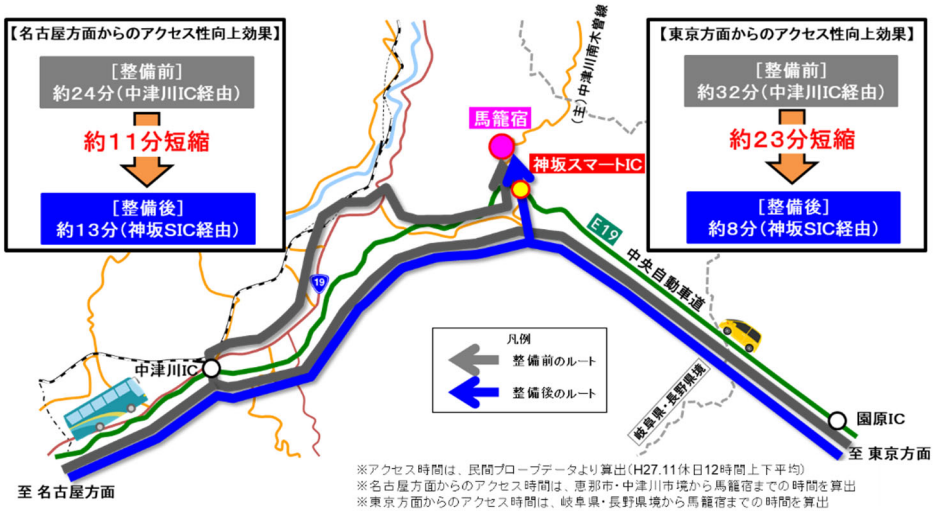
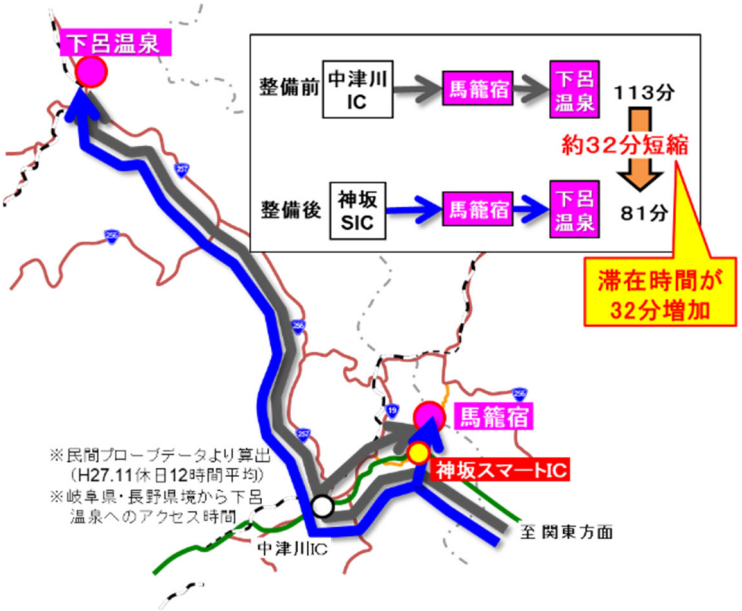
神坂スマートICの開通により期待される整備効果

神坂スマートICに隣接する代表観光地「馬籠宿」

馬籠宿は年間 66 万人以上が訪れる岐阜県内でも有数の観光地です。江戸時代の幹線道路で五街道の一つである中山道の 43 番目の宿場町で、石畳が敷かれた坂に往時の面影が残っています。坂の両脇に軒を連ねる茶屋や土産物屋などノスタルジックな古い街並み、見晴台から見渡す大自然の絶景といった魅力あふれる観光地です。

主な整備効果 ： 地域観光振興の支援

神坂スマートICの整備により、「馬籠宿」へのアクセス時間が短縮され、観光客の利便性が向上します。また、アクセス時間が短縮されることで、「馬籠宿」での滞在時間が増加し、より細かな魅力に触れる時間を増やすことが出来ます。



加えて、「馬籠宿」の滞在時間の拡大により、「馬籠宿」を経由し下呂温泉へ向かうツアーの新設・増加に期待できるなど、スマートICの整備により市内及び県内に新たな周遊ルートが形成され、観光振興に大きく寄与します。